

- 問1 南北朝時代、後醍醐天皇が京都から南に数十キロメートル離れた、峻険な山々に囲まれ平野部から隔離された地形を持つ吉野を拠点に選んだ理由として、最も適切なものはどれか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 1. 大陸との貿易を行うための港が整備されており、経済力が豊富だったから | 2. 北朝や武士勢力の影響を退け、防衛を固めるのに適した環境だったから | 3. 大規模な銀山が存在し、軍資金となる資源を確保しやすかったから | 4. 有力な町衆による自治が行われており、天皇の政治を支える基盤があったから |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|--|
- 問2 日本の美術作品の特徴を説明した次の記述のうち、室町時代に雪舟によって確立された「水墨画」の表現に該当するものはどれですか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 城郭の内部を飾るため、金箔を背景に色彩豊かで豪華な障壁画として描いている。 | 2. 険しい山岳や力強い筆致の木々を、墨一色の濃淡によって静寂の中に表現している。 | 3. 江戸時代の町人の風俗や役者の姿を、鮮やかな多色刷りの版画として描いている。 | 4. 貴族の生活の様子を、寝殿造の建物を舞台に華やかな色彩を用いて描いている。 |
|--|---|--|---|
- 問3 後醍醐天皇が吉野に逃れた後に始まった「南北朝の動乱」は、約60年という長期間にわたって続いた。この動乱がこれほど長く続いた背景として、当時の武士たちの動向について述べた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 全国の武士たちが一斉に仏教の教えに基づいた「一向一揆」を組織し、朝廷や幕府といった既存の権威を完全に否定して争ったため。 | 2. 京都の北朝と吉野の南朝が、それぞれ外国の軍隊を招き入れ、日本国内を二分して支配を広げようとしたため。 | 3. 地方の武士たちが、自分たちの領地の支配権をめぐる争いにおいて、有利な側の朝廷から正当性を得ようとして二つの勢力に分かれて戦ったため。 | 4. 室町幕府が、南朝の勢力をあえて残しておくことで、地方の守護大名たちが一致団結して幕府に反抗するのを防ごうとしたため。 |
|---|---|---|---|
- 問4 九州の政治・外交の拠点であった大宰府に関連のある人物について、活躍した時期が古いものから順番に並べた組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 最澄 → 鑑真 → 菅原道真 → 足利尊氏 | 2. 最澄 → 菅原道真 → 鑑真 → 足利尊氏 | 3. 鑑真 → 最澄 → 菅原道真 → 足利尊氏 | 4. 鑑真 → 菅原道真 → 最澄 → 足利尊氏 |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
- 問5 室町時代に起きた「土一揆」について、その背景や仕組みを説明した文として正しいものを選びなさい。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 幕府が関所を廃止したことに反対した商人が、物資の流通を止めるために起こした。 | 2. 新田開発を目的として、農民が幕府の許可を得て集団で土地の開墾を始めた。 | 3. 大名が新しい鉱山を開発するために、周辺の農民を強制的に動員して行わせた。 | 4. 有力な農民を中心に形成された自治組織が、結束して借金の帳消しなどを要求した。 |
|---|--|---|---|
- 問6 中世の日本において、海外貿易の発展とともに成長した都市に関する記述です。現在の大阪府に位置し、周囲に濠（ほり）を巡らせて自衛を行い、商人による自治が行われた都市の名称として正しいものはどれですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| 1. 博多 | 2. 堺 | 3. 鎌倉 | 4. 京都 |
|-------|------|-------|-------|
- 問7 室町時代に三代将軍の足利義満の保護を受け、観阿弥・世阿弥の親子によって芸術的に大成された、日本の伝統的な舞台芸能を何といいますか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|--------|----------|-------|
| 1. 能 | 2. 歌舞伎 | 3. 人形浄瑠璃 | 4. 狂言 |
|------|--------|----------|-------|
- 問8 14世紀後半に室町幕府の第3代将軍となり、それまで対立していた南朝と北朝の二つの朝廷を一つにまとめる「南北朝の合体」を実現させ、幕府の権威を確立させた人物は誰ですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 後醍醐天皇 | 2. 足利尊氏 | 3. 足利義満 | 4. 足利義政 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問9 室町時代の商業発展について記された資料の中で、土倉や酒屋などの商人が「座」を結成していた背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 江戸幕府の許可を得ることで、全国規模での卸売権を確立するため | 2. 生産者から商品を直接買い取り、都市の小売商人に分配する仕組みを作るため | 3. 農村の自治組織として、領主に対して年貢の減免を交渉するため | 4. 公家や寺社に税を納めることで、他者の参入を防ぐ独占権や保護を得るため |
|-----------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------------|
- 問10 6世紀から20世紀までの日本の歴史をたどる中で、武士の支配が広がり、商業が活発になった11世紀から16世紀頃の社会の仕組みについて、背景や実態を正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 租・庸・調などの税制が整備され、都を造営するための労働力が全国から集められた。 | 2. 殖産興業政策が推進され、製糸業や紡績業といった軽工業を中心に輸出が拡大した。 | 3. 農業や手工業の発展により定期市が各地で開かれ、土倉や酒屋などの有力な商工業者が現れた。 | 4. 鎖国政策によって外国との貿易が制限される中で、国内の五街道などの交通網が整備された。 |
|--|---|--|---|
- 問11 鎌倉時代から室町時代にかけて、農業技術の向上や肥料の普及により、同じ田畑を利用して一年に二種類の異なる作物を栽培する手法が全国へ広がりました。夏に米を作り、その収穫が終わった後の冬に麦などを栽培する、この農業方式の名称を次の中から選びなさい。 (2023年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 輪作 | 2. 二毛作 | 3. 二期作 | 4. 転作 |
|-------|--------|--------|-------|
- 問12 承久の乱（1221年）から鉄砲伝来（1543年）までの歴史の流れにおいて、鎌倉幕府滅亡後の14世紀に起こった政治の動向について、正しい説明はどれですか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
| 1. 足利尊氏が江戸に幕府を開き、全国守護を統制した | 2. 北条氏が執権として実権を握り、元寇の防衛に全力を注いだ | 3. 織田信長が室町幕府の将軍を迫らし、天下統一を推し進めた | 4. 後醍醐天皇が天皇中心の政治を再興しようとしたが、武士の不満を招き短期間で失敗した |
|----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
- 問13 室町時代に行われた日明貿易が、当時の日本の社会や経済に与えた影響について説明した文として最も適切なものを、次の中から選びなさい。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 明から輸入した硫黄を原料として鉄砲が大量生産されるようになり、戦国時代の合戦の形態を大きく変えた。 | 2. 日本から明へ生糸を大量に輸出することで、国内の養蚕業が衰退し、農業の構造が大きく変化した。 | 3. 明から大量の銅銭が流入したことで、年貢を銭で納める「銭納」が広まるなど、貨幣経済が浸透する背景となった。 | 4. 明から輸入した刀剣が武士の間で流行したことで、日本独自の製鉄技術である「たたら製鉄」が途絶える原因となった。 |
|--|--|---|---|